



県と市や関係機関が一体となり自殺予防強化へ

昨年全国ワーストを脱するも…

～ 秋田県自殺予防キャラバン ～

7月23日、市役所象潟庁舎にて秋田県自殺予防キャラバンが行われ、県と市、関係機関による情報交換や、佐竹県知事のメッセージが伝達されました。このキャラバンは、20年以上続いた自殺率全国ワーストを昨年ようやく脱したものの、今年の6月末時点で昨年の自殺者を17人も上回るペースを危惧し、県が緊急的に取り組んだもの。市側は「当市の自殺率は近年、県の平均を下回っているが、自殺原因の特定が難しかったりと課題はまだ多い」とし、県や関係者とともに継続的に予防強化へ取り組むことを再確認しました。

暑い夏は海の幸で決まり！

～ 第1回にかほ海の幸まつり ～

7月25日、道の駅象潟ねむの丘特設会場において、第1回にかほ海の幸まつりが開催されました。

イベント開始前から販売ブースには長蛇の列。お目当ては、その場で剥いて、炭火で焼いた“天然岩ガキ”。ホタテや岩ガキなどの海鮮セットを自ら焼く炉端焼きも大人気で、昨年の3倍の数が飛ぶように売れました。

会場内には、「にかほ海の学習会」も開かれ、男鹿水族館のおかけ水族館やお絵かきコーナーなど子どもたちも“海”の1日を満喫しました。当日の作品は8月末まで、ねむの丘軽食コーナーに展示しています。



大人気の炉端焼き。海鮮セットが売れる！売れる！

荒々しくも優美な音色！

～ 第26回日本海に響け！太鼓の祭典～

7月25日、第26回日本海に響け！太鼓の祭典が行われました。あいにくの天候により、会場を仁賀保体育館に移しての祭典となりましたが、市内外から17団体が出演し、華やかな衣装に身を包み勇壮なバチさばきで、会場を大いに盛り上げました。

今年4月に小出小学校と統合した院内小学校からは、院内ドリーム太鼓クラブが出演し、「けやき・うたげドリームバージョン」を初披露。息の合った演奏からは両校の伝統を受け継ぎ、そして守り伝えていこうという意気込みが十分に感じられました。



心かさねて打て！

～平成27年度にかほ市総合防災訓練～

日時 平成27年8月29日(土) 午前7時05分～午後0時30分

9:30～10:50

訓練想定

象潟小学校児童および教職員は、津波から逃れるため校舎屋上と体育館屋上に避難を開始した。付近住民も体育館屋上をめざし避難をしており、消防団は避難誘導を行うと同時に要配慮者を屋上に避難させている。

地震の影響で負傷した避難者があり、市は消防防災ヘリコプターによる救助を要請した。避難者の中には、意識がなくなった住民もあり、AEDによる応急救護も行われている。また、校舎内では地震の影響により火災が発生し、教職員らは初期消火活動を開始した。

【訓練内容】

- ・津波避難訓練
- ・救出救助訓練
- ・応急救護訓練
- ・初期消火訓練

【対象】

象潟小学校、妙見町町内会、荒古屋町内会



11:30～12:30

訓練想定

避難所である象潟公民館には大勢の避難者が集まっており、日本赤十字奉仕団と地域婦人会の炊き出しが行われている。

【訓練内容】

- ・炊き出しによる応急救食訓練



7:05～8:00

訓練想定

平成27年8月29日(土)午前7時05分、秋田県沖を震源とするマグニチュード8.7の海溝型連動地震が発生し、にかほ市では震度6強の揺れを観測した。午前7時10分に大津波警報が発表された。住民は直ちに安全な高台を目指して避難を開始した。

【訓練内容】

- ・住民避難訓練
- ・情報収集訓練

【対象】

各自治会および各自主防災組織



10:55～11:25

訓練想定

地震発生から数時間後、波も引け付近住民は、避難所である象潟公民館に二次避難を開始した。

【訓練内容】

- ・二次避難訓練

【対象】

妙見町町内会、荒古屋町内会

訓練へのご理解とご協力をお願い

※当日は、朝7時05分(地震発生)と7時10分(大津波警報発令)に防災無線放送を行います。

それに伴い「にかほ市防災あんしんメール」の配信も行いますので、ご理解をお願いします。

※訓練会場周辺では、交通規制も行われますのでご協力をよろしくお願いします。

※ヘリコプターの騒音や土ぼこりが舞う場合があります。訓練会場近隣の方は、訓練時間帯は窓を閉め、洗濯物などを屋内に入れていただきますようお願いします。

